

会 議 概 要

会議の名称	平成29年度第2次社会教育中期計画策定にかかる 第3回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設）会議
開催日時	平成29年11月14日（火） 午後6時00分～
開催場所	湧別町文化センター さざ波 小会議室
出席者名	スポーツ推進委員～石川委員長、小橋副委員長、木村委員、吉本委員、野口委員、岸下委員、峯田委員、海谷委員、中元委員、加藤委員 10名 オブザーバー～宮澤委員長、石垣副委員長 教委～星課長、藤本係長、野村主事
欠席者名	神尾委員、依田委員、白田委員、鈴木委員、涌島委員、黒田委員 6名
傍聴人の数	なし
会議の内容	(1) 第2次社会教育中期計画第5専門部会 ・スポーツ活動・スポーツ施設の推進目標と推進項目、課題解決のための方策について (2) 第2回湧別町スポーツ推進委員会会議 ・平成29年度スポーツ振興事業報告 ・平成29年度スポーツ推進委員研修会参加報告
会議資料	第2次社会教育中期計画第5専門部会会議議案 第2回湧別町スポーツ推進委員会会議議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 （ <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ） <input type="checkbox"/> 無
備考	

てん末書

記録者職氏名

社会教育課 スポーツ振興係
主 事 野村 亮 太

1 日 時

平成29年11月14日（火） 18時00分～20時00分

2 会 場

湧別町文化センターさざ波 小会議室

3 会議及び用務

第2次湧別町社会教育中期計画策定にかかる

第3回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設）会議

第2回 湧別町スポーツ推進委員会議

4 出席者

スポーツ推進委員～石川委員長、小橋副委員長、木村委員、吉本委員、野口委員

岸下委員、峯田委員、海谷委員、中元委員、加藤委員 10名

オブザーバー～宮澤委員長、石垣副委員長

教 委～星課長、藤本係長、野村主事

5 結果要旨

① スポーツ活動・スポーツ施設の現状と課題について

- ・現状と課題については前回の会議の際に出された意見を元に事務局が修正したものを委員の方々に事前に送付し、内容を確認していただき了承を得た。今回は推進目標と推進項目について協議することとし、事務局で作成した案を藤本係長より説明した。
- ・オブザーバーより、「推進委員が実際に見たり感じたりしたものを推進目標や推進項目に反映して貰いたい。」「また、もっと具体的な夢や、やりたいことを語ってほしい。」「第1次中期計画策定時に家庭教育の部会では、子供が産まれたときに花火を打ち上げる等の具体的な夢をもって中期計画を作成し、花火の打ち上げを実現させた。」という話があった。

- ・オブザーバーから、今回の推進目標や項目からやりたいことを読み取ることは難しい。普段からスポーツ等に親しんでいる方々の目線で、スポーツが苦手な人が新しくスポーツをはじめするためにはどうすれば良いかを考えてもらいたいといった意見があった。
- ・石川委員長から、「やりたいことは沢山あるが文章の中に反映させるのは難しいため、まずは大きな目標を立て、そこに小さな事業を当てはめていく形の方がいいのではないか。」「スポーツ推進委員もすぐにこの場でやりたいことを発言するのは難しいと思う。」という意見があった。
- ・小橋副委員長から、今までのスポーツ推進委員の事業への関わり方はメインとしてチャレンジスポーツや各種研修の参加、サブとして100kmマラソンのボランティアや元気まつりといった事業、事務局主体で推進委員が関わるのがノルディックウォーキング教室といった事業である。関わりの深い事業について意見を出していくのは簡単だが、そうでない事業に意見を出すのは難しいという話があった。

【結論】

- ・今回、オブザーバーからの意見を受け、再度スポーツ推進委員が集まり意見の場を設け、方策をまとめるものとする。また、次回の会議にオブザーバーは参加せず、まとめたものを提出することで宮澤委員長と石垣副委員長も了承した。
- ・第5専門部会終了後、引き続き第2回湧別町スポーツ推進委員会会議を開催した。

② 第2回湧別町スポーツ推進委員会会議

【報告第1号】

- 1) 平成29年度スポーツ振興事業報告について⇒了承
 - ・平成29年度スポーツ振興事業報告について下記のとおり藤本係長より説明した。
 - ・スポーツ振興事業報告では第32回サロマ湖100kmウルトラマラソンの大会報告を行った。その後、1月に開催されるクロスカントリー教室について、開催日時や、今年度は初心者と経験者を分けた形で教室を開催すること、2月に開催される湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会で10kmコースが新設されたことを説明した。
- 2) 平成29年度スポーツ推進委員研修について⇒了承
 - ・旭川市で開催された平成29年度スポーツ推進委員研究協議会と遠軽町で開催されたオホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会についての参加報告を下記のとおり野村主事より行った。
 - ・10月12～13日に旭川市で行われた平成29年スポーツ推進委員研究協議会には野口

委員、白田委員、中元委員、鈴木委員が参加した。また、本町より野口委員が北海道スポーツ推進委員功労者表彰を受賞した。

- ・ 11月11～12日に遠軽町で行われた平成29年オホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会には1日目は石川委員長、小橋副委員長、白田委員、依田委員、海谷委員が参加し、2日目は石川委員長、小橋副委員長、海谷委員が参加した。また、本町から石川委員長がオホーツク管内スポーツ推進委員功労者表彰を受賞した。

【その他】

- ・ 第3回湧別町スポーツ推進委員会議は12月14日に湧別町社会福祉会館で開催する。

平成29年度
第2次湧別町社会教育中期計画策定にかかる
第3回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設） 会議

と き 平成29年11月14日（火）
午後6時00分～

ところ 文化センターさざ波（1階中会議室）

<会議日程>

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 議 題

○第2次社会教育中期計画専門部会

スポーツ活動・スポーツ施設の推進目標と推進項目、課題解決のための方
策について

4. その他

5. 委員長あいさつ

6. 閉 会

(推進目標と推進項目)

スポーツ振興の 推進目標	スポーツは健康のみならず いつまでもみんなで楽しもう いってみよう やってみよう スポーツを楽しもう いつまでも健康で笑顔で、スポーツを楽しもう
-----------------	--

項	目	課題解決のための方策
人、 自然、 ふるさとから学び、 地域と共に生きる	生涯スポーツの普及	<ul style="list-style-type: none"> ● ライフステージに応じた各種教室、講習会、大会などスポーツに親しむ機会を提供し、健康や体力づくりの増進と住民相互の交流の推進に努めます。 ● 多種多様なスポーツニーズに対応するため、ニュースポーツの研究・普及に努めます。 ● スポーツ合宿者が持つ高い技術を町民に還元する機会の充実に努めます。
	活動等の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 体育協会やスポーツ少年団など関係団体の育成と自主的な活動支援に努めます。 ● 健康・コミュニティづくりのため、身近な地域でのスポーツ活動支援に努めます。 ● 町民のスポーツの日常化と健康の維持増進を図るため、学校施設の開放に努めます。 ● スポーツ・文化遠征費補助制度の活用により、全道及び全国大会への参加促進に努めます。
	学習環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民のスポーツ活動を推進する指導者の育成や養成を図り、指導体制の充実に努めます。 ● 外部講師等の招聘により、高度な技術の習得に努めます。 ● 町民が身近でスポーツに親しむための環境づくりに努めます。 ● スポーツインストラクター等の専門員の配置とトレーニング機器の整備に努めます。
	施設整備・活用・連携・ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民のニーズを踏まえながら利用しやすいスポーツ施設の計画的な改修等と適正な管理運営に努めます。 ● 保健福祉分野と連携を図り、運動やスポーツを取り入れた町民の健康づくりに努めます。 ● 体育協会やスポーツ少年団、自治会、関係団体等との連携強化とネットワーク化を図り、スポーツの振興に努めます。

平成29年度

第2回湧別町スポーツ推進委員会議案

◆と き 平成29年11月14日（火）

午後6時00分～

◆ところ 湧別町文化センターさざ波（1階中会議室）

湧 別 町 教 育 委 員 会

■スポーツ推進委員出席者名簿

氏 名	出欠	氏 名	出欠
鈴木 義 広		中 元 友 基	
野 口 美代子		加 藤 優 来	
石 川 克 己		木 村 栄	
吉 本 照 彦		峯 田 ゆかり	
黒 田 志津保		涌 島 大 輝	
神 尾 一 明		依 田 歌 織	
岸 下 彩 乃		小 橋 百合香	
白 田 ゆかり		海 谷 政 貴	

■ 教育委員会出席者名簿

- ・ 星課長
- ・ 藤本係長
- ・ 野村主事

(会 議 日 程)

1) 開 会

2) 議 事

報告第1号

①平成29年度スポーツ振興事業報告について 別紙資料

②平成29年度スポーツ推進委員研修について

・北海道スポーツ推進委員研究協議会（旭川市）

期 日 10月12日（木）～13日（金） 1泊2日

場 所 旭川市大雪クリスタルホール

研修人員 鈴木委員、中元委員、野口委員、白田委員、藤本係長 5名

・オホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別地区スポーツ推進
委員研修会（遠軽町生田原）

期 日 11月11日（土）～12日（日） 2日

場 所 遠軽町生田原温泉ホテルノースキング

研修人員 石川委員長、小橋委員長、海谷委員、白田委員、依田委員、
藤本係長、野村主事 7名

3) そ の 他

4) 委員長挨拶

5) 閉 会

平成29年度スポーツ振興事業報告（主催事業）

領域	事業名	期日	場所	計画内容	実績（状況）等
大会	第32回サロラ 越100kmワル トラマラソン	6/25	湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分（100kmの部） 総合体育館裏（東道路上） 前日の6/24には開会式・ウエルカムパーティーを開催	実績については、別紙のとおり
	湧別町少年柔道 大会「上野カッ ラ2017」	10/8	湧別総合体育館 武道館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野師 妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することによ り、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	10/7 柔道教室参加者 226名 （内町内参加者 4名） 10/8 柔道大会参加者：376名、サイン会参加者：196名 柔道教室参加者：74名 パワースタッフスシヨウ：135名 抽選会参加者：342名 全体来場者数：延650名
	町民体カテスト	11/26	文化センター さざ波	町民に対してスポーツや運動を継続して続けることの大切さや健康づく りを高めるきっかけづくりを図る。	スポーツ推進委員報酬 6,000円×10人×1日=60,000円
	第41回町民 300歳バレーボ ル大会	12/3	湧別・中湧別 総合体育館	自治会对抗形式9人制バレーボール大会	消耗品 24,000円
スポーツ教室 ・講習会 事業	ジュニアスイミ ングスクール	7月 9月	湧別プール（第1回） 湧別プール（第2回）	正しいウォーキング方法により、安全で効率の良い運動を継続して行え るよう、ボール使用に関する基礎知識を学ぶ。 講師：ノースヒーロー 高倉 孝良 氏	第1回 1～2年生（22名）72名、3～6年生（26名）98名 第2回 1～2年生（16名）58名、3～6年生（18名）55名
	ソルチイック ウォーキング講 習会	9月	百年記念広場	正しいウォーキング方法により、安全で効率の良い運動を継続して行え るよう、ボール使用に関する基礎知識を学ぶ。 講師：ノースヒーロー 高倉 孝良 氏	参加人数16名 内、大筋クラブ参加者14名
	町民ランニング 教室	6/3・4	湧別中学校グラウンド・ 文化センターTOM・ 百年記念広場	ランニングやウォーキングの基本姿勢から高度な技術、さらには運動前 後のストレッチを習得することで、運動能力の向上や怪我の予防、運動 を始めるきっかけづくりを図る。 講師：作田 菊池 真司 氏 サポーター：作田 A.C北海道 代表 菊池 真司 氏 対象：中学高校生部活動、ランニング教室、ウォーキング&スローシヨ キング（3回の教室を予定）	6月3日（土）午前：中学・高校生の部 33名 6月3日（土）午後：中・上級者の部 一般44名 6月4日（日）午前：初心者～上級者の部 一般 9名
	少年少女初心者 スケート教室	1/9 ～12	湧別町芭露 スケートリンク	初心者に対してスケートの楽しさを味わわせるとともに、技法を習得さ せる。 スキーの楽しさを味わわせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技 法を習得させる。 講師：阿部雅司（リレハンメル五輪金メダリスト） 指導補助：スポーツ推進委員	
スポーツ推進委 員事業	クロスカント リースキー教室	1/27	五鹿山スキー場	スキーの楽しさを味わわせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技 法を習得させる。 講師：阿部雅司（リレハンメル五輪金メダリスト） 指導補助：スポーツ推進委員	
	巡回スポーツ指 導	随時	町内	自治会・老人クラブ等にスポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレク リエーションの指導を行う。	
	スポーツ推進委 員研修	随時	-	必要に応じてニュースポーツ等の研修により資質向上を図る。	
	少年スポーツ 団体の育成援 助	随時	-	少年団本部への補助 体育協会への補助	
団体活動の育成 援助等	(1)少年スポー ツ団体の育成援 助	年間	-	少年団本部への補助	
	(2)一般スポー ツ団体の育成援 助	年間	-	体育協会への補助	
	(3)大会出場助 成	年間	-	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 （湧別町スポーツ・文化遠征費補助金）	11月9日現在 11件 補助金1,424,000円
	(4)合宿誘致助 成	年間	各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 （湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金）	11月9日現在 4件 補助金1,795,000円
施設の整備活用 その他	(1)施設の整備	年間	各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	
	(2)施設の活用	年間	各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関 する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	
スポーツ安全保 険の加入促進	随時	-	広報及び事故手続き等の補助		

平成29年度スポーツ振興事業報告（関連事業等）

団体名	事業名	期日	場所	事業内容及び目的等	実績
	ニッポン合気会合宿	5/28～6/1	湧別武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との国際的な交流を図る。	合宿参加人数34名 ・公開練習 5月29日(月) 15:30～17:00 5月30日(火) 9:00～11:30 ※町民の見学自由 ・演舞会、交流会 5月30日(火) 14:25～15:15 ※湧別高校生対象
	北海学園大学 陸上部合宿	6/2～4	五鹿山公園 百年記念広場ほか	陸上（中・長距離）部の合宿に併せ、町民に対する教室を開催することで、交流人口の拡大や町内の部活動生を始めとするラッソニック愛好家の質の向上を図る。	合宿参加人数4名 【練習内容】 ・10km走 【ラッソニック教室】 6月3(土)中学・高校生対象 33名(中学生29名、高校生4名) 【その他】 町民ラッソニック教室、ウォーキング&スロージョギングの補助
実行委員会	駒大苫小牧高校 野球部合宿	8/9～13	湧別野球場ほか	名門野球部を誘致し、近隣市町村を含めた高校との練習試合を町内で開催することにより、町民のスポーツに対する興味・関心を引き、スポーツによる町の活性化を図る。	合宿参加人数 59名 (生徒55名、監督、コーチ、部長、副部長) 8/9 駒苫 9対 6 紋別高校 8/10 駒苫 5対 6 遠軽高校 8/10 駒苫 0対 4 遠軽高校 8/11 駒苫 1対 14 旭川西高校 8/11 駒苫 18対 14 旭川西高校 8/12 農業体験 8/13 駒苫 9対 1 別海・弟子屈高校
	北柔会関連連道場 柔道合宿	10/7～9	湧別武道館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を実施することにより、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。	合宿参加人数71名 (小29名、中16名、高11名、指15名) 北柔会道場 19名 えりも柔道少年団 11名 山下道場 16名 浦河柔道スポーツ少年団 12名 札幌日大高等学校 7名 東海大学付属高等学校 6名 ※練習の他に柔道大会前日の柔道教室参加、大会の参加、高校生については大会の協力。
	バレーボール 教室	中止	中湧別総体ほか	少年団、中・高校生、一般女子を対象としたバレーボール教室を開催し、本町におけるバレーボールの普及及び技術の維持・向上を図る。 講師：小田急バレーボールクリニック 事務局長 岩本 洋氏	中止
	湧別原野林ツツカ加カトリック大会	2/25	遠軽町→湧別町	原野コース80km、北大雪コース60km、白滝サオパークコース37km、遠軽コース23km、湧別コース24km、5kmコース、駅伝コース100km	新規10kmコース

平成29年度スポーツ施設整備計画

(単位：円)

施設名	改修・整備等内容	事業費	備考
湧別総合体育館	スポーツインストラクター配置 コンサドーレより1名配置 期間：7月～3月まで月2回	1,375,626	指定管理委託料に上乗せ
	トレーニング機器借上（5年リース） トレッドミル（ランニングマシン） アップライトバイク（自転車型運動機械） チェストプレス（上半身用） ラットプルダウン（上半身用） ペクトラルフライ/リアデルト（上半身用） レッグプレス/カーフ（下半身用） レッグエクステンション/カーフ（下半身用） 各1台（合計7台）	973,458	9ヶ月分
	デジタル自動血圧計購入（トレーニングルーム）	20,952	消耗品
	業務用体重計購入（トレーニングルーム）	51,840	備品
	トレーニングルーム配線修繕	62,640	
	湧別プールブレース取替工事	4,860,000	
	温風暖房機購入（武道館）	480,600	備品
中湧別総合体育館	温風暖房機購入（事務所）		
中湧別野球場	LEDカウンボード設置工事	3,488,400	
上湧別ソフトボール場	HID投光器取替修繕	334,800	
中湧別屋内ゲートボール場	人工芝張替工事	10,260,000	
湧別屋内ゲートボール場	ストーブ購入（2台）	1,674,000	備品
湧別運動公園	パークゴルフ場用コース案内板購入（9ホール分）	223,560	消耗品
河川緑地公園パークゴルフ場	プレハブ等移設・設置	561,600	
	原状回復工事	9,612,000	
五鹿山パークゴルフ場	コース案内板購入（桜コースC・D18ホール分）	447,120	消耗品
五鹿山スキー場	リフト設備改修工事	5,832,000	
	リフト風杯型風速機取替修繕	453,600	
	スキー場圧雪車	6,782,400	備品
合 計		40,258,596	